

平成30年の山火事発生状況

(1) 山火事の発生状況

平成30年の県内における山火事の発生状況は、不審火の発生が落ち着いていることや4月～5月にかけて平年に比べ降水量が多かったこと等から件数は昨年と同程度となったものの、比較的規模の大きな原野火災の影響で面積は増加している。

年次	H26	H27	H28	H29	H30	5カ年の計	年平均
発生件数(件)	56	51	31	23	21	182	36
被害面積(ha)	54.4	28.0	12.7	9.5	14.6	119.2	23.8
被害額(千円)	84,908	22,708	7,496	1,490	2,560	119,162	23,832

(2) 月別発生件数

山火事は、例年4月から5月にかけて多く発生しており、H30も同様の傾向となった。

月別	H26	H27	H28	H29	H30	5カ年の計	割合(%)
1月					2	2	1.1
2月						0	0.0
3月		8	4	1	3	16	8.8
4月	39	17	16	8	9	89	48.9
5月	9	16	10	13	3	51	28.0
6月	3	5			3	11	6.0
7月	2					2	1.1
8月						0	0.0
9月		1	1	1		3	1.6
10月	1	3				4	2.2
11月	2	1			1	4	2.2
12月						0	0.0
計	56	51	31	23	21	182	99.9

(3) 原因別発生件数

山火事の原因は、たき火やタバコなど人為的な火の不始末となっている。なお、不審火による山火事は、「その他」に含まれているが、平成30年は前年と同じ1件であった。

原因別	H26	H27	H28	H29	H30	5カ年の計	割合(%)
タバコ	5	5	1	2	2	15	8.2
たき火	21	13	2	5	6	47	25.8
火入れ	6	1	1	6		14	7.7
火遊び	2	1	0	0		3	1.6
その他	9	15	19	3	8	54	29.7
不明	13	16	8	7	5	49	26.9
計	56	51	31	23	21	182	99.9